

ひがしうら

議会だより

3月定例会

No.
224
2025.5.1



— TOPICS —

P2～5

予算特集

**新規事業が
盛りだくさん！**

P11～17

町政を問う！一般質問

裏表紙

聴かせて！

ひがしうら 好きですか？

スポーツ鬼ごっこで楽しく運動(藤江コミュニティセンター)

→関連記事 裏表紙

前年度とどこが変わった？
新規事業が盛りだくさん！

令和7年度 一般会計予算

子育て・教育・にぎわい創出・福祉・住民サービス等の新規事業が盛りだくさん！

子育て・教育支援で成長を応援

NEW
新規事業

小中学校体育館に
空調設備を設置



7億6735万円 P5へ

児童生徒を熱中症から守るだけでなく、避難所の環境も整備されます。

NEW
新規事業

若者の海外挑戦を応援

1000万円

海外留学プログラム等への参加費用を1人につき最大100万円補助。海外でのチャレンジを後押しします。



NEW
新規事業

小中学校へ電子黒板を導入

6296万円 P9へ

児童生徒の能動的な学びにつなげ、教職員の指導の幅が広がります。

NEW
新規事業

こども家庭センターがスタート

647万円

保健師・助産師・こども家庭支援員等の専門職が妊娠・出産・子育てのさまざまな相談に対応します。

新しい飲食店やイベントでにぎわう町に

NEW
新規事業

新しい飲食店の創業をサポート

500万円

創業時の初期費用を補助し、空き家や空き店舗と事業者のマッチングをサポートします。



NEW
新規事業

町のにぎわいにつながるイベントを支援

150万円 P5へ

町のにぎわいにつながるイベント実施の活動経費を補助します。

NEW
新規事業

文化芸術イベントの開催を支援

100万円 P5へ

住民が参加・鑑賞できる文化芸術イベントの初回開催経費を補助します。

聞こえを支援

NEW
新規事業

難聴者補聴器の購入費を助成

60万円 P7へ

補聴器の額の2分の1（上限2万円）を補助。「対象年齢18歳以上」は知多5市5町では初、「所得制限なし」は県内初。



住民サービスがもっと便利に

NEW
新規事業

書かない窓口で
手続きの負担を
軽減

990万円 P8へ

マイナンバーカード等の読み取りと顔認証で証明書発行等の申請書の記入を減らします。

NEW
新規事業

各種証明書の
コンビニ交付が
スタート

1928万円 P7へ

マイナンバーカードを利用して、コンビニで住民票等の交付が令和8年3月から開始予定。

NEW
新規事業

多言語に対応した
ワンストップ型の
窓口を設置

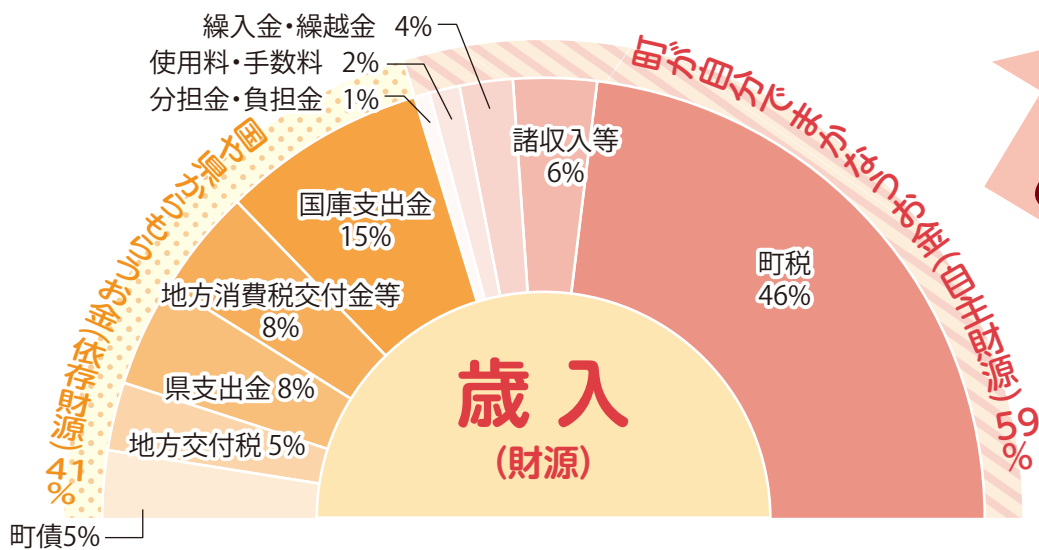
81万円 P7へ



在留外国人への情報提供と相談対応をワンストップで行います。

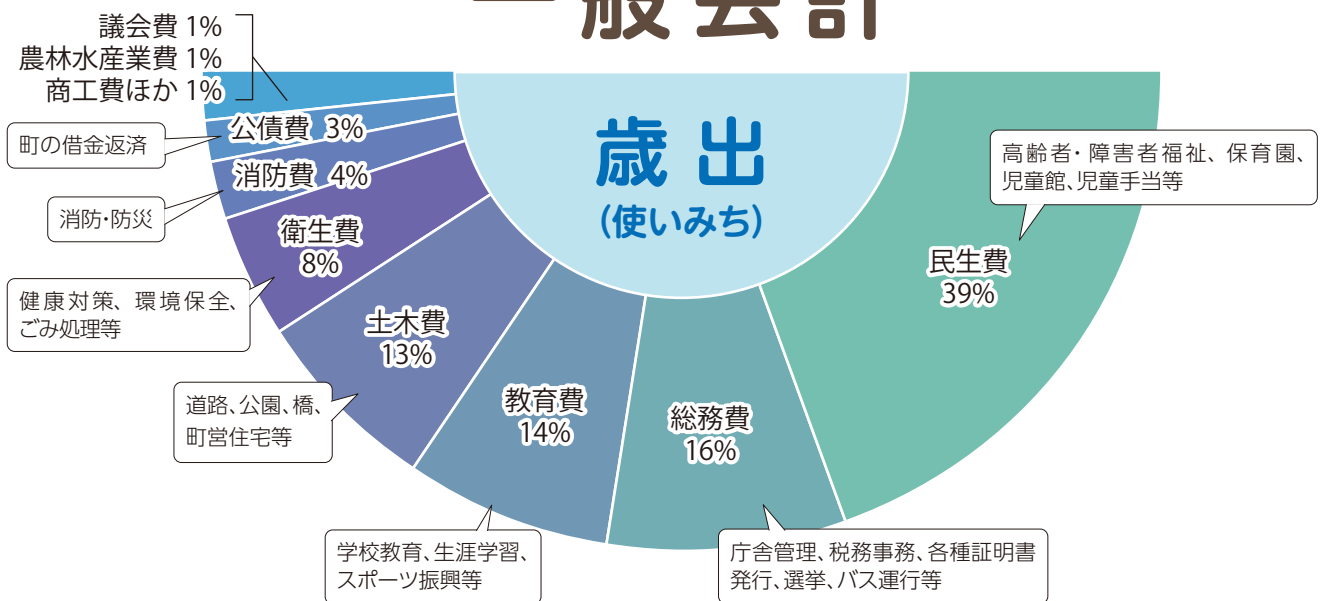
約20億円増

総額 201億5700万円の予算内訳は？



前年度比
11%
UP!

一般会計



令和7年度 一般会計予算

町民1人あたり
いくらになる？

1人あたり 404,613円の予算

※令和7年3月末人口49,818人から算出

民生費

156,882円



15,211円UP ↑

総務費

66,810円



14,815円UP ↑

教育費

57,020円



15,757円UP ↑

土木費

51,274円



1,994円DOWN ↓

衛生費

31,779円



2,286円UP ↑

消防費

14,593円



950円UP ↑

公債費

14,411円



675円DOWN ↓

議会費

2,973円



380円UP ↑

農林水産業費

4,531円



45円DOWN ↓

商工費ほか

4,339円



4,120円DOWN ↓

令和7年度
一般会計予算

賛否討論

※要約してあります

定例会最終日に、令和7年度一般会計予算の内容について、6会派が賛成・反対の討論を行いました。その主な内容を紹介します。



賛成

令和7年度機構改革、開庁時間
変更で大きな変革の年である

親和会 山下享司議員
やました しょうじ

本予算は201億5700万円で、過去最大の予算規模。歳入では、町債は前年度比142・3%増の全体で11億3650万円を計上し、全小中学校体育館空調設備等の起債。歳出では、30以上の新規事業が予算化。親和会が要望した事業以上の拡大内容で「こども家庭センター」「難聴者への補聴器購入を補助」等町長の常に幅広くアンテナを立て、取り組んで行く姿勢を評価。また、機構改革では、課名係名が変更となり、窓口で住民の方が迷わないよう明るい元気な対応をお願いする。



賛成

町政77年・最高額予算
201億5700万円

庶民倶楽部 山田眞悟議員
やまだ しんご

日高町政就任1年半にあたる一般会計予算編成額は、201億5700万円と東浦町政始まって以来の最高の予算額にエールを送る。主な事業は、難聴者への補聴器購入補助。避難所環境整備と熱中症対策で、小中学校体育館へ空調設備設置。第2子以降の3歳未満児の保育料の無料化・軽減。町産の食材を学校給食へ積極的に採用。小中学校へ電子黒板を導入。給食提供の機会を増やす。災害時被災者支援を円滑に行う体制整備。各種証明書のコンビニ交付発行。飲食店創業への応援。窓口での申請書記入減らし、手続きの負担軽減等。



賛成

多世代が居場所や役割を持つ
多彩な新規事業による予算

清流会 久松純志議員
ひさまつ じゅんし

本予算は、201億5700万円で過去最大規模だが、令和7年度予算編成方針、第6次総合計画、町長政策指針に掲げた政策実現のため、事業見直しや優先順位を検討した予算と考える。「こども家庭センター」の設置。第2子以降の保育料無料化。難聴者への補聴器購入補助。町の賑わい創出につながるイベント支援。新しいスポーツ大会の実施。避難所の環境改善とともに全小中学校10校の体育館の空調設備の導入等。歳入は町税全体の増収や町債の有効活用等財源確保に努めている。多世代の住民に寄り添った予算と評価する。



賛成

新規事業40以上の「未来創造型
の積極的予算」を高く評価

町民ファーストの会 長坂知泰議員
ながさか ともやす

本予算は「機構改革」と「予算編成」の政策統合により、これまでにない社会価値を創造するイノベーションを生み出し、本町を新たな成長へと導かんとする「未来創造型の積極的予算」と認識する。注目すべきは歳出予算であり歳出合計は201億5700万円、対前期比11%増加。予算全体の13%、26億2300万円が投資的経費に充当され、新規事業は40件以上を数える。「町内全小中学校体育館への空調設備導入」や「住民票等のコンビニ交付」等、日高町長の町民の期待に応える姿勢も高く評価したい。以上により賛成討論とする。



賛成

第6次総合計画の着実な推進と
住民に寄り添った行政運営を

公明党東浦 赤川操恵議員
あかがわ みづゑ

令和7年度の一般会計予算は、第6次東浦町総合計画に基づいた事業が計画され、日高町長の政策指針も反映されている。具体的には「18歳以上の難聴者への補聴器購入補助事業」「知多5市5町連携の婚活イベント」「全小中学校に空調設備の設置事業」「電子黒板の導入」「於大の方生誕500年ラッピングポスト」「各種証明書のコンビニ交付システムの導入」「役場庁舎の防犯カメラ設置事業」等である。これらの事業は、町長政策指針の実現に向けた積極的姿勢が表れており、さらに公明党東浦が要望、推進してきたものもあり、評価する。



反対

町民の負担増や縁結び、
行政が取り組むことが

日本共産党ひがしうら 杉下久仁子議員
すぎした くにこ

小中学校体育館への空調設置や補聴器購入費補助制度の導入は歓迎するが、国の物価高騰に対する抜本的な支援がない中で、東浦町でも具体的な支援が見受けられない。あわせて、値上げした学校給食の賄材料費保護者負担分をそのまま負担させることや、公共施設の使用料等の全体的な見直しによる多くの使用料等の値上げがあり、見過ごせない。また知多半島で縁むすびプロジェクト実行委員会負担金は、成婚から出産を求められるプレッシャーをあたえ、自治体が個人のプライバシーに踏み込む取り組みになりにかねず、反対する。



初の200億円超!! 財源確保に 工夫がみられる

令和7年度予算編成方針

財源は、国・県をはじめ他団体等の助成制度等の財源の発掘、スクラップ・アンド・ビルドの徹底等により、予算編成を行っている。

Q スクラップした既存業務は。

A 個別の事業を一部見直した。

新有権者へのポストカード送付と

景観形成事業補助金の廃止。広報資料用の航空写真撮影を委託せず、ドローンを活用する等の見直しを実施。

Q 財源確保で特に考慮した事項は。

A 小中学校体育館の空調設備工事（7億6735万円）において、複数の財源を比較。



▲空調導入で災害時の避難生活環境を整備（武豊中学校体育館）

交付税措置により元利償還金の70%が基準財政需要額に算入されることで、最も本町に有利な緊急防災・減災事業債を財源とした。

Q 町の実質負担額は。また条件的な利点はあったか。

A 実質負担は約2億3千万円。

補助金活用には断熱工事が必要。工期やコストを総合的に考え判断した。

Q 比較検討において、どの程度有利であったか。

A 早期建て替え予定がある森岡小

学校と東浦中学校は、緊急防災・減災事業債の活用しか見込めない状況であった。

他の8校は、補助金や交付金と地方債の組み合わせを比較。町の負担

は①学校環境改善交付金と学校教育施設等整備事業債の場合は5億5千万円。②空調設備臨時特例交付金と補正予算債は約3億9千万円。③災害時に備えた社会的重要なインフラへの自衛的な燃料備蓄の推進事業費補助金と防災・減災国土強靱化緊急対策事業債は約3億1千万円。④緊急防災・減災事業債は約2億円。以上のことから、すべての学校で緊急防災・減災事業債を採用。

にぎわい創出事業補助金で 町のPRと地域活性化

町のにぎわい創出につながるイベントの開催を促し、地域活性化を図るため、事業運営費等の経費を補助。補助上限は30万円。

Q 予算額150万円は、5団体の参加を見込んでいるのか。

A 同一年度内に複数回の補助を受けられるため、イベントは5件を見込んでいます。

Q 団体に企業も含まれるか。また事業の条件（新規事業で町に効果

が還元されること、来場者500人以上等）はボランティア団体には厳しくないか。緩和する仕組みはあるか。

A 法人・企業等も対象となる。

本補助金は、にぎわいを創出し、町のPRや地域活性化につながるイベント開催を応援するもので、一定数の集客が見込めるイベントを補助する。そのため、条件の緩和等は考えていない。

Q 本補助金が活動経費を補助するのに対し、文化芸術イベント開催支援補助金は初回の開催経費を補助する。この2つの違いは。

A 本補助金は、町のPRや地域活性化に重点を置いている。文化芸術イベント開催支援補助金は、継続性のあるイベントの初回開催経費を補助し、町内で文化芸術に触れる機会の創出や文化芸術活動を行う団体を支援するもの。

なお、2つの補助金を同時に受けることはできない。



▲イベント開催でまちのにぎわいを

※イメージ

3月定例会

2月28日～3月21日

東浦町の

こんなことが決まりました

1/16

令和7年
第1回臨時会条例の一部改正と補正
予算について審議し、
可決。

3月定例会 全会一致で決定した案件

議案 番号	議 案 名	結果
同意 1	固定資産評価審査委員会委員の選任について	同意
報告 1	損害賠償の額の決定及び和解について	
報告 2	工事請負契約の変更について（於大公園再整備工事（5－2））	
議案 7	東浦町職員の給与に関する条例等の一部改正について	可決
議案 8	東浦町議会の議員の議員報酬及び費用弁償等に関する条例の一部改正について	
議案 9	東浦町特別職の職員で常勤のものの給与及び旅費に関する条例の一部改正について	
議案 10	東浦町特別職の職員で非常勤のものの報酬及び費用弁償に関する条例の一部改正について	
議案 11	東浦町職員の退職手当に関する条例の一部改正について	
議案 12	東浦町職員の育児休業等に関する条例等の一部改正について	
議案 13	東浦町職員の給与に関する条例等の一部改正について	
議案 15	東浦町非常勤消防団員に係る退職報償金の支給に関する条例の一部改正について	
議案 16	東浦町行政財産の特別使用に係る使用料条例等の一部改正について	
議案 17	令和6年度東浦町一般会計補正予算（第13号）	
議案 18	令和6年度東浦町国民健康保険事業特別会計補正予算（第3号）	
議案 19	令和6年度東浦町水道事業会計補正予算（第4号）	
議案 22	令和7年度東浦町土地取得特別会計予算	
議案 23	令和7年度東浦町後期高齢者医療特別会計予算	
議案 24	令和7年度東浦町水道事業会計予算	
議案 25	令和7年度東浦町下水道事業会計予算	
議案 26	町道路線の認定について	
議案 27	東浦町消防団員等公務災害補償条例の一部改正について	
議案 28	令和6年度東浦町一般会計補正予算（第14号）	
発委 1	東浦町議会会議規則の一部改正について	
発委 2	東浦町議会の個人情報の保護に関する条例の一部改正について	
発委 3	東浦町議会委員会条例の一部改正について	
意見書案 1	刑事訴訟法における再審に関する規定の改正を求める意見書	

第1回臨時会 全会一致で決定した案件

議案 1	東浦町職員の給与に関する条例及び東浦町一般職の任期付職員の採用等に関する条例の一部改正について	可決
議案 4	令和6年度東浦町一般会計補正予算（第12号）	
議案 5	令和6年度東浦町水道事業会計補正予算（第3号）	
議案 6	令和6年度東浦町下水道事業会計補正予算（第3号）	

3月定例会 賛否が分かれた案件

議案 番号	議 案 名	結果	親和会					清流会			公明党東浦	東浦 会派	日本共産 党東浦	緑の 党東浦	無所属			
			鏡 味 昭 史	山 下 享 司	間 瀬 元 明	前 田 明 弘	大 川 晃	北 野 興 地	三 浦 雄 二	水 野 久 子	間 瀬 宗 則	久 松 純 志	秋 葉 富 士 子	赤 川 操 恵	山 田 眞 悟	杉 下 久 仁 子	長 坂 知 泰	森 靖 広
議案14	東浦町国民健康保険税条例の一部改正について	可決	議	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	●	●	○	○	
議案20	令和7年度東浦町一般会計予算	可決	議	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	●	○	○	
議案21	令和7年度東浦町国民健康保険事業特別会計予算	可決	議	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	●	●	○	○	
発委4	東浦町議会の議決に付すべき契約及び財産の取得又は処分に関する条例の一部改正について	可決	議	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	●	○	○	
発委5	町長の専決事項の指定について	可決	議	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	●	○	○	
第1回臨時会 賛否が分かれた案件																		
議案2	東浦町議会の議員の議員報酬及び費用弁償等に関する条例の一部改正について	可決	議	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	●	○	○
議案3	東浦町特別職の職員で常勤のものの給与及び旅費に関する条例の一部改正について	可決	議	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	●	○	○

※「議」は議長（採決に加わらない）、○は賛成、●は反対

PickUp
3PickUp
1・2

PickUp 1

住民サービス もっと便利に

在留外国人への適切な情報や相談に向け、多言語ワンストップ窓口を設置。また、マイナンバーカードがあれば全国のコンビニで住民票等の証明が交付できるよう進める。

Q 在留外国人の方の窓口相談等での課題は。

A 窓口職員と上手くコミュニケーションがとれず、迅速に案内ができないこと。

ワンストップ型の相談窓口を設置し、在留外国人の来庁時は、最初にこの窓口案内すること、課題解決を図る。

Q 多言語ワンストップ窓口で対応する職員数は。

A 英語、タガログ語の相談員1人とポルトガル語の相談員2人の計3人で対応する。

Q コンビニ交付までの予定とコストは。

A システムの改修等を



行い、令和8年3月の運用開始を予定。

3種類の証明書(住民票・印鑑登録証明書・税証明書)の発行は、1か月間で550件を見込む1件あたり約550円の発行コストを想定。

Q その他の証明書等交付は検討されているか。

A 導入予定のクラウドサービスは現在、3種類以外の取扱いはない。取り扱う種類を増やすよう要望している。

PickUp 2

難聴者へ補聴器購入を補助します

難聴者に対する補聴器購入補助の実施でコミュニケーションの確保を行い、社会参加の機会を高める。対象は、両耳の聴力レベルが30dB以上で身体障害者手帳の交付対象外の方。

Q 補助金導入の経緯は。

A 明確なエビデンスはないが、難聴と認知症には因果関係があるといわれている。また、補聴器の使用により「社会参加活動が増え、社会参加がしやすくなった」との調査結果がある。

これらを踏まえ、補助を開始することとした。

Q 対象者を町内在住18歳以上にした理由は。

A 本町では平成30年度から18歳以下の方を対象に「東浦町軽度・中等度難聴児補聴器購入費等助成事業」を実施している。今回、18歳以上の方も対象とすることで、町内在住の軽度難聴者が、聞こえを確保し、社会参加

の促進を目指す。

Q 1人1回限りの理由は。

A この補助をきっかけに、より多くの方に補聴器の購入を検討してもらうため。

Q 既に購入している補聴器の点検や修理にも補助制度が利用できるか。

A 今後買い直す場合は補助対象になるが、修繕は対象としない。



PickUp 3

再審法の改正を求める意見書

えん罪被害者の速やかな救済のため、刑事訴訟法における再審に関する規定改正を要望する意見書を提出。

えん罪は、無実の者を犯罪者として処罰すること、国家による最大の人権侵害の一つである。えん罪被害者を出さない捜査権の行使、えん罪被害者を速やかに救済する制度構築が非常に重要。ところが、現在の法制度は、捜査機関保有の証拠開示と利用の規定がなく、救済を求める者の再審請求を困難としている。そして、証拠の保管と保存ルールが不十分であり、無罪を示す証拠廃棄の危険性もある。

また、再審開始決定への検察官の不服申立が認められ、審理の長期化が引き起こされている。さらには、再審請求手続の規定が未整備で、「再

審格差」が生じ、再審制度で救済を求める者の手続保障が不十分。刑事訴訟法における再審に関する規定改正により、次の実現を要望する。①再審請求手続で、捜査機関保有の証拠の利用を可能とすることも含め、全面的な開示を可能とする手続の制度化。②再審開始決定への検察官の不服申立の禁止。③再審請求手続の審理手続規定の明文化。④証拠の保管と保存のルールの明文化。

提出先 内閣総理大臣他



常任委員会

3月定例会で徹底調査

こんなことを聞きました

常任委員会とは？

その部門に属する町の事務に関する調査を行い、また、議案、請願・陳情等を審査します。本町議会では、3常任委員会に分かれています。

総務委員会

総合計画、財政、税務、庁舎管理、交通安全、防災、防犯カメラの啓発、広報、コミュニティ、選挙等に関すること

文教厚生委員会

学校教育、保育園、生涯学習、スポーツ、図書館、健康、高齢者・障がい福祉、保険・年金等に関すること

経済建設委員会

道路、河川、バス、防犯灯、ごみ、環境、農業、消費生活、観光、建築、都市計画、公園、上下水道、戸籍等に関すること

総務委員会

一般会計予算 財政の健全性に対する影響は

令和7年度予算の町債は、11億3650万円で、6年度比6億6750万円の増加。町債のうち、8億円が、小中学校施設設備事業債。

Q 町債の起債による影響は。

A 財政の健全性を測定する指標である将来負担比率を試算したところ、5年度決算のマイナス63・9%から

6ポイント悪化した。

しかし、大幅なマイナス値を維持しており、良好な状態を維持し続けると見込んでいる。

Q 予算案における経常収支比率、経常一般財源比率、公債費比率は。

A 5年度決算の数値から推測すると、経常収支比率は悪化し90%を超える可能性がある。経常一般財源比率は、変わらず100%程度、公債費比率は概算で5・7%。

Q 臨時財政対策債、ゼロの理由は。

A 国の地方財政計画において、発行額がないので、予算計上しない。

一般会計予算

生活再建支援システム^① 導入とハザード・リスク^②の見える化

災害時の被災者支援を円滑に行う体制を整備。また、南海トラフ地震等の大規模災害に備え、津波・高潮の浸水深表示等の整備等が進められる。

Q 被災者生活再建システムの導入理由と他自治体の導入状況は。

A 令和6年能登半島地震の被災地派遣で従事した職員から必要と意見があったこと、近隣でも導入の動きが活発化しているため。

全国では310自治体、県内3自治体が導入。

Q ハザード・リスクの見える化で、浸水深表示等の設置場所と設置までの予定は。

A 公共施設3カ所、駅4カ所、電柱は町内6地区に各5カ所で、各自主防災会から意見を聞き進める予定。



▲ハザード・リスクの見える化イメージ

一般会計予算

書かない窓口の導入

証明書発行等での申請書に記入する負担を軽減するシステムを導入。

Q どこに設置予定か。

A 住民課4台、税務課1台、イオンの行政サービスコーナー1台の設置を予定している。



▲顔認証等の導入で手続きが簡単かつ迅速に

条例改正 町職員の採用増加につながるか

国の人事院勧告と法改正に基づき職員の給与に関する条例等を改正。地域手当や通勤手当の見直しその他、配偶者扶養手当の廃止と子の扶養手当増額、給与月額引き上げ等がある。

Q 地域手当8%による給与の増加は。(改正前3%)

A 職員全体の給与が5%上がる見込み。

文教厚生委員会

一般会計
予算

災害に備え個別避難計画 をアップデート

避難行動要支援者を誰が支援するか、どこに避難するか、どのような配慮が必要か等を確認し、作成する個別の避難計画のこと。令和6年度と比較し、53万8千円増額。

Q 増額要因と委託内容、内訳は。

A 計画の更新予定件数が100件から250件に増加したため。

計画作成コーディネーターを配置し、個別避難計画の作成、更新を介護支援要員等に依頼。人件費や役務費、委託料等を見込んでいる。

Q 業務委託が予定どおり推移した場合の達成率は。

A 新規作成200件を見込み、計355件となる。要支援者数551人に対して、66・2%の見込み。

一般会計
予算

平日授業日の 5時間授業を試行

小学4年生以上で月曜日以外6時間授業が実施されているが、平日授業日を5時間授業にする。子どもた



▲5時間授業実施で放課後が充実

ちのゆとりある学校生活と教員の業務専念時間を確保。

Q モデル校の指定は。

A どのようにモデル校を指定していくか未定。今後、校長会、校務主任会等とも協議し進めていく。

Q 夏季・冬季休業期間中の出校必要口数は。

A 何日間授業日を設定するか未定。

一般会計
予算

全小中学校に 電子黒板を導入

Q 予想される導入の効果は。

A タブレットやデジタル教科書を活用する中で、電子黒板導入で分かりやすく説明、明確に伝える、興味関心を高める、児童生徒の発表スキル等の定着が期待できる。

経済建設委員会

一般会計
予算

秋のイベント 「産業まつり」

令和7年度の産業まつりはスポーツイベントと連続した日程で開催予定。町のにぎわい創出を図る。

Q 産業まつりの開催日と開催場所は。

A 7年11月8日(土)に文化センター、勤労福祉会館で開催予定。開催内容等は、今後産業まつり推進協議会で決める。

Q 産業まつり負担金額が前年度比で約420万円減額しているが、どこを見直す予定か。

A 町からの負担金、他、町商工会とあいち知多農業協同組合の負担金、協賛金の歳入を見込み、歳入に見合う内容を産業まつり推進協議会で、今後検討する。

Q 産業まつりとスポーツイベントを連続して行う理由は。

A 6年度アンケートで「売り上げが予想より少なかった」との意見があった。スポーツイベントを連続して開催し、出展の機会を提供。2つ

のイベントが連携してより多くの集客を目指し、にぎわいの創出につなげたい。

水道事業
会計予算

地震にも耐えられる 水道管へ

水質の確保と水の安定供給を図るため、水道管の更新や水道施設の計画的な維持管理を実施。

Q 配水設備新設改良費の増額理由は。

A 老朽管の更新ペースを早めるため、工事請負費を増額した。

Q 令和7年度で更新される水道管の延長と、7年度末における耐震管率の見込みは。

A 水道管の更新延長は約1・8km。水道事業ビジョン^①における耐震管率は43%を見込んでいる。



▲計画的な水道管工事で水の安定供給を

語句
説明

①水道事業ビジョン…今後の水道事業の「安全」、「強靱」、「持続」を柱とする事業計画と経営の健全化に向けた投資・財政計画をまとめたもの

報告します／ ペーパーレス化 に向け 議会タブレット 導入を決定！

令和4年から議会へのタブレット端末導入を検討していました。6年8月に導入を決定し、プロジェクトチームを発足しました。オブザーバーとして議長も加わり、7年12月のタブレット端末運用開始に向け、現在取り組んでいます。

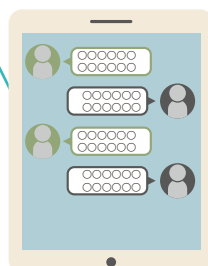
タブレット導入プロジェクトチームメンバー

秋葉富士子議員(リーダー)
大川晃議員(サブリーダー)、森靖広議員(サブリーダー)
山下享司議員、三浦雄二議員、間瀬宗則議員

議会のうごき

令和6年7月	武豊町を視察
8月	タブレット導入を決定 プロジェクトチーム発足
9月	予算の検討
10月	デモンストレーションを実施
11月	チャットアプリの試験導入開始
令和7年2月	ペーパーレス会議システムを決定
3月	タブレット端末の機種を決定 今後は運用ルール等の検討と 操作研修を実施していきます。
12月	タブレット端末運用開始予定

近隣でタブレット端末をすでに導入している武豊町で実際の運用や課題等を確認し、理解を深めました。



より確実で、スピード感のある情報伝達が可能になります。積極的に利用し検証していきます。

議員研修会

受講しました

令和6年10月28日

ハラスメント防止研修

意識的、無意識的にハラスメントを行わないために、ハラスメントのリスクを認識するとともに、組織内で発生した際の対応について、全議員が学びました。

本町議会では、東浦町議会議員の政治倫理に関する条例で、ハラスメント等をしないことを規定しています。議員がこの政治倫理基準を遵守していない場合に早期発見・措置できるよう審査請求(通報)ができる制度があります。審査請求の詳細はHPでご確認ください。



アンケートの結果から

- ・ 議員間、職員間で働きやすい環境となるよう、自身の言動を振り返りつつ、周囲とも確認し合える雰囲気にしていきたい。
- ・ ハラスメントも日々新しくなるので、過去の考えをアップデートしないといけないと思った。
- ・ 自分の言動で相手がどう思うか、相手の気持ちを考えた言動が大切と改めて強く意識する等自覚することができた。

一般質問とは？

皆さんの生活に関わる大切な事柄について、議員が提言も含めて町に考えを聞きます。

今回の一般質問で、あなたの生活に関わる内容はありますか？



16人中11人が登壇

町政を問う！

一般質問

3月5日・6日

YouTubeにて議会映像 配信中！



各議員の記事に掲載の二次元コードを読み込むと、その議員の一般質問の様子を動画でご覧いただけます。ぜひ、ご視聴ください！

CONTENTS

子育て・教育

- ・児童生徒の体力向上と今後の課題について
前田 明弘 P12
- ・特別支援教育に関する推進について
前田 明弘 P12
- ・インクルーシブスポーツイベントの開催について
大川 晃 P12
- ・「切れ目のないこどもまんなか応援サポーターのまち」への取組について
北野 興地 P13
- ・障がいのある子ども土曜・祝日保育利用ができるように
杉下久仁子 P14
- ・本町の学校図書館について
赤川 操恵 P15

健康・福祉

- ・带状疱疹ワクチンの定期化に伴う本町の対応について
大川 晃 P12
- ・おひとりさま（一人暮らしの高齢者）支援について
秋葉富士子 P15
- ・带状疱疹ワクチンについて
秋葉富士子 P15

安全・安心

- ・災害に備えた防災・減災対策の更なる強化を！
間瀬 宗則 P13
- ・東浦町総合防災訓練について
赤川 操恵 P15
- ・持続可能な下水道事業の実現を
山下 享司 P17

くらし

- ・更なる循環型社会の実現に向けて
北野 興地 P13
- ・隣組・コミュニティ組織の在り方について
山田 眞悟 P14
- ・産業まつりについて
秋葉富士子 P15

まちづくり

- ・まちに^{にぎ}わいと活気を生む取り組みを！
間瀬 宗則 P13
- ・「人口減少問題」の取り組みを伺います
山田 眞悟 P14
- ・「空き家問題」どう対処していくのか伺います
山田 眞悟 P14
- ・東浦町立地適正化計画によるコンパクトなまちづくりに向けて
久松 純志 P16
- ・公共インフラ施設等の安心、安全を
久松 純志 P16

その他

- ・於大生誕500年イベントについて
大川 晃 P12
- ・東浦町での非核・平和宣言30周年また戦後80年における取り組みは
杉下久仁子 P14
- ・さらなるデジタル社会の実現にむけて
森 靖広 P16
- ・カーボンニュートラルの実現に向けた新たな取り組みについて
森 靖広 P16

Q 児童生徒の 体力向上の課題は



まえだ あきひろ
前田 明弘
議員



A 地域のスポーツ環境の整備

Q 全国の小学5年生と中学2年生の全員を対象とする「全国体力テスト」の愛知県の結果は、全国最低基準の状況が続いている。令和6年度の本市の結果は。

A 体力合計点を全国と比較すると、小学校5年生男子は、48・6点と全国より1・4点低く、女子は49・8点と全国より0・2点低かった。また

中学校2年生男子は、51・4点と全国より1・4点高く、女子では、51・5点と全国より1・5点高かった。経年変化を分析してきた「新体力テスト」の結果を見ると、平成30年



度の体力合計点51・6点をピークにその後は、年々低下の傾向にあった。

しかし、令和4年度の46・6点から、5年度が47・2点と上昇に転じ、愛知県の平均を上回る結果になった。また、総合評価でも、AからC評価の生徒の割合は向上している。

Q 体力向上に向けて、児童生徒が取り組むべきことや課題は。

A 地域は、児童生徒が自ら参画できるスポーツ環境の整備が課題。イベント開催や環境整備を進めていきたい。

「特別支援教育の推進

Q 障害のある児童生徒に対しての支援計画等は、どのように行われているか。

A 一人ひとりの教育ニーズを把握し、個別の教育支援計画を作成し、実施している。

特別支援教育こそ、本町の進める個別化・個性化教育の根幹をなすべきものと認識し、推進していく。

Q 於大生誕500年 イベントは



おおかわ あきら
大川 晃
議員



A PRの機会として企画を検討

Q 令和10年の「於大の方生誕500年イベント」に対する考え方は。

A 本町の魅力を町内外に広くPRできる絶好の機会。ゆかりのある自治体と連携し、取り組みを検討。

10年度の於大まつりでは「あなたの夢於大まつりで叶えよう」で集まった意見をもとに、企画を検討中。現在決まっている取り組みは、住民自作の手作りよろいを着用しての於大行列参加。於大の方や東浦町にちなんだ記念曲を作成。資料館での企画展の開催を予定している。

Q 於大の方のミニチュメントと肖像画を作成しては。



▲「愛知県指定」伝通院画像(楞嚴寺蔵)

A 町が制作を依頼する考えはない。町観光協会で於大の方の銅像の建立について検討中。町として協力できることを行う。

「インクルーシブスポーツ」イベント
Q 東浦マラソンに代わるスポーツイベントは。

A ニュースポーツ、アーバンスポーツを取り入れた総合的なスポーツイベントとしたい。

スポーツを始めるきっかけづくりや、町の賑わい創出を目的として実施予定。誰もが参加できるインクルーシブイベントとして考えている。

带状疱疹ワクチン

定期接種化の対応

Q 接種補助事業に対する見解は。

A 定期接種の対象となる時期が2年～5年後となる66歳以上の任意接種対象者は、定期接種と同様に接種機会を提供できるよう検討。定期接種対象外の50歳～64歳の方は、今後とも任意接種の対象とする。

語句
説明

①新体力テスト…6歳～79歳までの男女が対象。各年齢層の運動能力等の変化を調べることができる。

②インクルーシブスポーツ…障害の有無や年齢、性別等を問わず、誰もが平等に参加できるスポーツ

Q 高台に 指定福祉避難所^①を



まつおか まほろ
議員



A 新たな適地の選定を進めている

Q 指定福祉避難所は勤労福祉会館が指定されているが、洪水ハザードマップの浸水域にあり、過去に何度も危険性が指摘されている。高台にある公共施設を指定する考えはないか。

A 災害時における要配慮者等の避難生活において、福祉避難所の果たす役割や必要性は大変大きく、勤労福祉会館以外の新たな指定福祉避難所の指定が必要と考えている。

指定福祉避難所の指定に向け、課題の整理や、避難所の指定基準等を踏まえ、適地となる施設の選定作業を現在進めている。



▲現在、指定福祉避難所に指定している勤労福祉会館

Q 協定を締結している11の民間福祉施設について、災害時に自宅での避難生活が困難となった場合、直接避難することができるのか。

A 現時点において直接避難は想定していない。要配慮者の直接避難には、受け入れ場所や対応職員の確保が必要となる。今後、施設関係者等の意見を聞き、検討を進める。

「まちに賑わいと活気を！」

Q 中小・小規模事業者が新たに用地を確保する場合の支援は。

A 具体的な操業予定時期や希望面積、業種、事業内容、事業者ニーズを詳細に聞き、条件に合う適地を職員と一緒に考え相談に応じている。

Q 令和7年度の産業まつりは。

A 7年度以降の産業まつりは、1日開催のメリットを最大限に活かし、内容について工夫を凝らしていく。7年度は、新たに開催するスポーツイベントを連続する日に開催する。

Q 更なる 循環型社会実現を



きたの こうじ
議員



A 現施策で循環型社会を目指す

Q リサイクル率向上のため、ペットボトルキャップを個別回収・リサイクルした売却益で、世界の子どもたちのワクチン接種へつなげる「エコキャップ運動」に参加を。

A 町内小中学校、団体等でエコキャップ運動が行われている。本町も公共施設を回収場所として提供し、社会貢献・人道支援を行っている。

新たな分別品目としてペットボトルキャップを取り扱えば、分別が分かりにくくなり、収集費用の負担が懸念される。

これまでと同様に、小中学校や団体等の自主的な活動としてのエコキャップ運動を支援していく。



▲ペットボトルキャップ回収状況
(森岡コミュニティセンター)

Q 回収されたペットボトルキャップ搬送の手段・方法として、コミュニティセンターの配置職員を活用しては。

A 職員が回収する以外の方法も考えられるため、団体等と相談し、最善の方法を検討したい。

「こどもまんなか^②」への取り組み

Q 小学校の金管バンド廃止後の対応は。

A いきいき生涯学習ネットに登録の子どもの吹奏楽団や町主催の子ども吹奏楽教室講座を紹介している。

Q 子どもへの教育的要素の強いボランティア団体への公民館使用料の免除を。

A 令和7年4月1日以降は、公共的団体、社会教育関係団体等が地域の活性化、健康増進等の事業を行う場合には、申請により施設使用料が100%減免になり得る。

語句
説明

①指定福祉避難所…高齢者や障がい者、乳児等の避難所での生活に特別な配慮を必要とする人のための避難所

②こどもまんなか…すべての子どもや若者たちが幸せに暮らせるように、常に子どもや若者の今とこれからにとって最もよいことは何かを考え、社会全体で支えていくこと

Q 人口減少問題 どう取り組むか



やまだ しんご
山田 眞悟
議員



A 「住みやすさ」を向上させる

Q 人口減少への対応と過去・将来の人口を踏まえた現状認識は。

A 令和2年国勢調査では、前回調査から本町の人口は増加。多くの方から「住みたいまち」として選んでいただいていると認識している。

しかし、長期的には人口減少は避けられない。スピードを緩やかにするため「東浦町まち・ひと・しごと創生総合戦略」に沿った施策に取り組んでいる。

の縮小。また、空き家の増加や地域活動の縮小、医療・介護のサービス供給不足等の課題がある。

これらに対応するため、子育てや教育をはじめとする「住みやすさ」を向上させる取り組みを積み上げて、「住みたい・住み続けたい」町として選んでいただけるよう取り組んでいきたい。

一 空き家問題

Q 空き家問題どう対処するのか。

A 平成31年に空き家等対策計画を策定して6年がたつ。27年度の調査では、空き家の総数は310戸。令和4年度の再調査では、前回調査から約3割増加していた。

空き家等対策の取り組みとしては、倒壊や建築材等飛散の恐れがある空き家には解体工事の費用補助をしている。また、空家等の緊急安全措置条例を制定していく予定でいる。

Q 人口減少社会の将来の課題は。
A 就業人口の減少に伴う経済規模

【その他の質問】隣組・コミュニティ組織の在り方について

Q 障がい児の 土曜祝日保育利用を



すぎした くにこ
杉下 久仁子
議員



A 子どもに特性があっても支援

Q 町立保育園の土曜・祝日保育を利用できない理由は。

A 療育①が必要な子どもの受け入れには、施設環境の整備や、療育が提供できる保育士の確保、子どもの特性に応じた対応の仕方等、課題や配慮すべきことが多くある。

Q なかよし学園を利用する子や障害のある子も受け入れられるよう求めるが、見解は。

A 町立保育園と児童発達支援事業所である「なかよし学園」では、目的や提供するサービス内容が異なる。

しかし、仕事と育児を両立するための環境整備は、子どもに特性があっても支援していくべきと考える。より良い選択ができるよう、公立と民間事業所の特色や機能を、お互いが補完し合う環境づくりが重要。

一 非核・平和宣言30周年と戦後80年

Q 東浦町は1995年10月に非核・平和宣言を行い、今年で30年たつ。また長崎・広島での被爆と

戦後80年という節目でもある。

例年行っている非核・平和パネル展の充実や資料館での企画展の時期や内容は。

A 例年と同じ8月に役場と中央図書館のパネル展で、特別に広島平和記念資料館から「ヒロシマ・ナガサキ原爆写真パネル」・「熱線により溶けた瓦」を借用等、内容の充実を図っていく。また、郷土資料館では、7月から8月にかけて「企画展」を開催する予定。人々が戦禍をどう生きたのかを、当時の文書、写真等の資料を展示して紹介する予定。



▲2024年の非核・平和パネル展(役場ロビー)

Q 終活相談・ 終活情報登録を



あきば ふじこ
秋葉富士子
議員



A わたしのこれからノートを活用

Q おひとりさま（一人暮らしの高齢者）等の支援で終活相談の実施、終活情報を事前に登録する取り組みを提案するが、見解は。

A 本町では「わたしのこれからノート」を作成し、配布している。このノートは「もしものとき」に備えて、医療や介護、葬儀等に関する考え方や思いを記入することができる。これを活用し、早い段階で終活を意識してもらい、相談につなげられるよう周知を図っていききたい。

「産業まつり」

Q 子どもたちが本町の農・商・工業に興味を持てるようなイベント



▲令和6年度の産業まつりのチラシ

の開催を提案するが、見解は。

A 産業まつりは町内外の子どもたちが本町の産業に触れることのできる絶好の機会と捉えている。

産業まつりの目的に沿った「子ども向けイベント」について、出展者の協力を仰ぎながら、さらなる充実を図っていききたい。

「带状疱疹ワクチン」

Q 令和7年4月1日からの带状疱疹ワクチン接種費用助成の内容は。

A 対象者は7年度中に65歳、70歳、75歳、80歳、85歳、90歳、95歳、100歳以上になる方で、すでに接種した方は対象にならない。

本町としては66歳以上も定期接種と同様に接種できるよう検討している。自己負担額は「生ワクチンが3千円」、2回接種が必要な「不活化ワクチンが1回7千円」の予定。なお、50歳から64歳までの方は今後も任意接種の対象とする。

Q 司書教諭①の 配置状況は



あかがわ みさえ
赤川 操恵
議員



A 全小中学校に配置されている

Q 学校図書館を充実させる考えは。

A 学校図書館法の目的に沿って運営を行うとともに、「読書センター」「学習センター」「情報センター」の機能を果たせるよう、環境を整備。

今後も児童生徒が本を好きになり、教職員は授業等で活用しやすい学校図書館であり続けられるよう努める。

Q 司書教諭の配置状況と児童生徒一人当たりの貸し出し冊数は。

A 司書教諭は全小中学校に配置。

令和6年4月から7年1月末まで、藤江小学校26・4冊、生路小学校18・9冊、片葩小学校は33・3冊、石浜西小



▲地域の方にも利用されてきた
藤江小学校図書室棟

学校21・5冊、緒川小学校24・1冊、卯ノ里小学校29・1冊、森岡小学校23・5冊、東浦中学校1・3冊、北部中学校2・3冊、西部中学校3・9冊。

Q 新聞は複数配備されているか。

A 藤江小学校、緒川小学校、卯ノ里小学校、森岡小学校で小学生新聞を1部配備しているが、複数配備に至っていない。代替手段も含め各校で新聞の利活用を検討していく。

「知多管内初のペット同行避難訓練」

Q 訓練の概要は。

A 森岡小学校のプールで実施。飼い主10人、犬8頭、猫5匹が参加。避難所開設方法を記載した「ミッシンカード」や設営に最低限必要な物品をセットした「スターターキット」を利用し、実際に参加者がペット避難所の開設を行った。

【その他の質問】アマチュア防災無線の活用について

語句
説明

①司書教諭…学校図書館の専門的職務を担う教員で、読書教育の専門家

Q 市街化調整区域内 に住宅地を



ひさまつ ただし
久松 純志
議員



A 居住誘導区域で人口密度を維持

Q 定住人口確保のため市街化調整区域を住宅地に活用する考えは。

A 一定エリアで人口密度を維持するとともに、現在の市街化区域の無秩序な拡大を避ける必要から、市街化区域内にある居住誘導区域に誘導

Q ウェルネスバレー構想への参画や次世代成長産業支援の考えは。

A 地域の特性と資源を最大限に活用し、新たな価値を創造するものであり、他地域との差別化が図られた本町の特徴ある取り組みとして支援している。

Q 市街化調整区域にある用地を産業用地としての活用と専門部署や人員配置の考えは。

A 企業の意向を確認しながら活用を検討。令和7年度の機構改革で、効率的・効果的な組織として必要となる部署、人員を配置。産業用地に関する部署は、地域創造部、まちづくり部が中心になる。

公共インフラ施設等の 安心・安全を

Q 既設道路の点検、診断等、維持管理、修繕、更新の実施方法は。

A 町道総延長約400km全域を道路パトロールによる日常点検と路面性状基礎調査による診断、緊急性があれば補修等に対応。

Q 電子回覧板^①の 導入を



もり やすひろ
森 靖広
議員



A 地区と協議を重ねたい

Q 自治会や町内会に電子回覧板の導入の検討を提案する。

A 電子回覧板は、コミュニティの運営において非常に有用なツールのひとつと考えている。導入について各地区と協議を重ねていきたい。

Q 令和6年10月1日から町公式「LINE」がリニューアルされたが、機能拡充による総合的な評価は。

A 機能拡充後は、登録者が求める情報を選択することができるよう機能が備わったため、今まで以上に積極的に情報配信を行えることになった。

全般的に好意的な意見が多く、機能拡充による住民の利便性向上は図られているが、利便性が向上した点が広く伝わらず、登録者数が思うように伸びていないと評価している。

CN^②実現に向けた 新たな取り組みは

Q J-クレジット^③制度の活用で、持続可能なまちづくりを実現できると考えるが、見解は。



①電子回覧板…回覧板を電子化したもので、自治体が電子機器上に必要な情報をアップし、住民がネットワーク上で情報を得ることができる。

②CN(カーボンニュートラル)…温室効果ガスの排出量が全体としてゼロになっている状態 ③J-クレジット…CO₂等の排出削減量やCO₂の吸収量を「クレジット」として国が認証する制度。自らが利用しない削減量を売却して収入を得たり、足りない削減量を外部から調達したりできる。



▲東浦町汚水マンホール蓋

Q 町流域下水道^① 事故発生の影響は

やました しょうじ
山下 享司
議員

A 使用者の3万8千人に影響

Q 埼玉県八潮市のような道路陥没事故が本町の流域下水道で発生した場合の影響は。

A 森岡・緒川地区約1万3千人、緒川新田地区約6千人、石浜・生路・藤江地区約1万9千人への下水道の使用自粛等が考えられる。

Q 町の污水处理の経路は。また県管理の流域下水道の管の延長、大きさ、深さは。

A 各家庭等の汚水は、下水道管を経由し、県管理の流域下水道管に接続し、浄化センターで処理される。緒川・森岡地区から流域下水道幹

線に流入した汚水は、国道366号バイパスを北上。石ヶ瀬川、境川を下越して、刈谷市境川浄化センターで処理。全長約6km、管径70cm、深さ5m、13m程度。

緒川新田地区の汚水は、鎌池川沿いの流域下水道幹線に接続。県道名古屋半田線を南下し、半田市衣浦西部浄化センターで処理。全長約12km、管径60cm、220cm、深さ3m、15m程度。

石浜・生路・藤江地区の汚水は、366号バイパス沿いの流域下水道幹線に接続され南下し、半田市衣浦西部浄化センターで処理。全長約14km、管径80cm、220cm、深さ4m、16m程度。

Q 町管理の下水道施設点検の頻度と内容は。

A 腐食の恐れが大きい箇所、交通量の多い国道・県道内36箇所を5年に1回点検。操作棒の先にカメラとライトを付けマンホール内に挿入し、ひび割れ等を映像で確認している。



傍聴席の耳と目 傍聴された方にアンケート

傍聴された方にアンケート用紙を配付し、ご意見・ご感想を聞きました。今定例会では42人に回答いただきました。一部を要約して紹介します。

町長の答弁が少ないように思う。

行政の優先順位は、住民の①生命②財産③生活④文化教育と考える。④が多く、必要性を十分に調整し、効果的・具体的な議論を。

定例会の日程、一般質問通告がホームページにアップされたら、わかりやすく案内してほしい。

議会だよりは単なる広報紙ではなく、議会のレベルアップのためのものでもあると思う。

ぜひ傍聴いただきアンケートにご協力ください！

いただいたご意見・ご感想は、議会事務局だけでなく、議員と町当局にも共有しております！ぜひ傍聴いただきアンケートにご参加ください！次の定例会日程は裏表紙でご確認ください！

12/15
㊥

東浦マラソン

最後の大会となった「第50回東浦マラソン」で議長があいさつを行いました。このラストランには町内外から多くのみなさんが参加され、盛り上がりました。

1/21
㊥

ようこそ東浦町へ！東郷町議会が視察来庁



議長が歓迎あいさつし、職員が「イオンモール東浦での行政サービス」について丁寧に説明しました。

議会 トピックス

GIKAI TOPICS

定例会だけじゃない！
議会の動き

語句
説明

①流域下水道…2つ以上の市町村の区域における下水を処理するための下水道



報告します！ 政務活動費

政務活動費とは？

町政の課題および町民の意思を町政に反映させる活動等に必要経費の一部を補助するために町から支払われる費用のことです。本町では条例により、毎年度、会派の所属議員1人あたり月5,000円を交付しています。

(円)

会派名	交付額 (A)	支出額 (B)	内 訳						町への 返還額 (A) - (B)
			調査 研究費	研修費	広報 広聴費	会議費	資料 作成費	資料 購入費	
親和会(6人)	360,000	360,000	348,440	11,560	0	0	0	0	0
清流会(4人)	240,000	161,480	121,480	40,000	0	0	0	0	78,520
公明党東浦(2人)	120,000	120,000	117,065	2,935	0	0	0	0	0
庶民倶楽部(山田眞悟)	60,000	60,000	0	53,100	0	0	0	6,900	0
日本共産党ひがしうら (杉下久仁子)	60,000	60,000	18,150	40,000	1,850	0	0	0	0
町民ファーストの会 (長坂知泰)	60,000	60,000	0	11,000	37,000	0	0	12,000	0
高志会(森靖広)	60,000	60,000	58,570	1,430	0	0	0	0	0
合 計	960,000	881,480	663,705	160,025	38,850	0	0	18,900	78,520

活動期間：令和6年4月1日～令和7年3月31日

- 調査研究費** 会派が行う町の施策、地方行財政等に関する調査研究(視察を含む。)および調査委託経費
- 研修費** 会派が行う研修会、講演会等の実施(共同開催を含む。)経費および団体等の研修会(視察を含む。)、講演会等への所属議員の参加経費
- 広報広聴費** 会派の活動の広報誌発行経費

- 会議費** 会派の各種会議、住民相談会等の経費および団体等の意見交換会等各種会議への会派としての参加経費
- 資料作成費** 会派の活動に必要な資料の作成経費
- 資料購入費** 会派の活動に必要な図書、資料等の購入、利用等の経費

清流会

令和6年10月29日

議会基本条例に基づく取り組み

滋賀県栗東市議会

議会報告会を開催、議会での議案審査や議論の経過や結果を報告し、市民との対話を図る必要性を学んだ。

令和6年10月30日

議会改革の進め方について

滋賀県甲賀市議会

議会改革推進特別委員会を

親和会

令和6年10月29日

議会広報を基にした議会改革

福岡県糟屋郡志免町

議会活動や各議員の動画を制作・発信し、主権者教育の場等多様な機会を活用。

議員が進行役を務める「町議と語る会」の住民の声を委員が質疑や一般質問へつなげており、今後の参考になった。

令和6年10月30日

議会基本条例による議会改革

福岡県糟屋郡粕屋町

平成24年制定の議会基本条例を徹底的に検証・見直し。重要業績評価指標の設定や改選によっても不変な条例へ改正。議会改革の第一歩として、議会基本条例の制定が必須だと意を強くした。



令和7年1月27日

議員の資質向上と議会運営

愛知県技術開発交流センター

高沖秀宣氏講義。議会は議事機関で政策立案機能を強調。

公明党東浦

令和6年8月7日
相乗りタクシーへのAI導入
山形県山形市

令和6年7月からモデル事業として「かなみちゃん相乗りタクシー」を実施。令和6年3月からAーマッチングシステムを導入して受付を開始し、運行している。



令和6年8月8日
学びの多様化学校
「白石きぼう学園」
宮城県白石市

令和4年3月、学校に行きづらさを感じている児童生徒のための学びの多様化学校について検討を始め、令和5年「白石きぼう学園」を開校した。児童生徒・保護者・教職員からは好評である。

庶民倶楽部

令和6年4月18日～19日
国家戦略の取り組み
全国市町村国際文化研修所

講師は、兵庫県養父市市長の広瀬栄氏。

山村の人口減少における



日本共産党 ひがしうら

令和6年5月9日・10日
災害・縮小社会での「自治」
第24期自治政策講座in東京

4講座をリモートで受講。
「2024年度介護保険制度改訂と自治体の対応」給付と負担のバランスを求めて」

「災害に強い社会をつくるには」地域防災力の向上の実質化について」他2講座

「構造改革特区」の活用で人口減少に歯止めをかける事業着手。高齢化対策、規制改革の実行を切々と訴える市長に敬服しました。

令和7年1月27日
議員の資質向上と議会運営
愛知県技術開発交流センター

講師は、高沖秀宣氏。

議会の役割は何か。議会基本条例。議会の役割・機能と権能・監視機能・政策提言・議員力の強化・議員政治倫理に関する条例制定について。

令和7年2月5日
議員の資質向上と議会運営
東海市立市民活動センター

「議員の資質向上と議会運営の基本」のテーマで高沖秀宣元三重県議会事務局次長を講師に研修を受けた。執行機関と政策競争し取り組む姿勢が求められていると実感。

議会の役割を果たせるよう、議会基本条例も検討したい。

令和6年7月31日～8月2日
GXの推進と地域の産業政策
全国市町村国際文化研修所

京都大学大学院経済学研究科教授の諸富徹氏のコーディネートにより様々な講師陣からの講義、事例紹介、演習等を受講した。



高志会

令和6年10月29日
議会の見える化を学ぶ
福岡県糟屋郡志免町

志免町は、住民と信頼を高め透明性のある議会改革を進める中で、議会広報やSNSを活用して議会の見える化を議員自ら率先して取り組んでいた。本町へフィードバックするにあたり「議会基本条例」の制定が最優先だと認識した。

令和6年10月30日
議会ICT活用を学ぶ
熊本県菊池郡大津町

議会資料のペーパーレス化やタブレット導入、オンライン会議システムの活用は、議会ICT推進基本計画」の存在があった。本町においても参考になる視察となった。



町民ファースト の会

令和6年7月31日～8月2日
GXの推進と地域の産業政策
全国市町村国際文化研修所

京都大学大学院経済学研究科教授の諸富徹氏のコーディネートにより様々な講師陣からの講義、事例紹介、演習等を受講した。

GX(グリーン・トランスフォーメーション)とは、脱炭素社会に向けた再生可能エネルギー転換による社会変革



の事である。福岡県北九州市の北九州水素タウンでの家庭用水素燃料給湯器の実証実験や、高知県梼原町での木質バイオマス発電所の事例紹介等は、水素燃料やバイオマス燃料等が、私たちの身近になりつつあると感じられた。

聴かせて！ ひがしうら 好きですか？

vol.21

東浦町内で頑張る皆さんにお話を聴くコーナーです。

スポーツクラブ アルフィン

東浦町 好きですか？

メンバー 10人に聴きました。

好きレベル	人数	理由
5	2人	・小学校や保育園にも自然が多い。
4	6人	・三丁公園の人工芝や屋根のあるスペースが大好き。
3	2人	・市になってほしい。
2	0人	・交通の便が良くない。
1	0人	

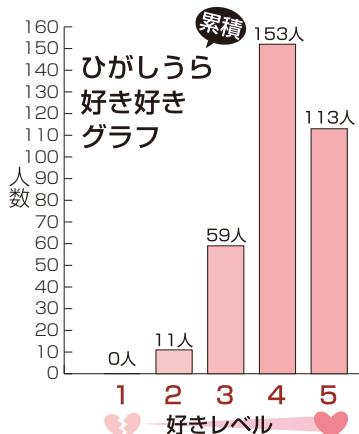
子どもたち向けのスポーツクラブとして7年目を迎えます。指導している種目は、体操・ハンドボール・スポーツ鬼ごっこ・ダンスの4種類です。中でも、スポーツ鬼ごっこは、全国大会で何度も優勝するほど力を入れています。ぜひ体験してみてください。

どんな活動をしているの？



東浦町、いい感じだといいな。

体育施設が少なく、限りがあるので、学校開放をもっとたくさんの方が利用できるように検討してほしい。



編集後記

日高町政2年目、令和7年度一般会計予算は、201億円超えの過去最大規模となりました。多くの新規事業・支援拡大事業や各特別会計予算と合わせ、本会議と各委員会で慎重に審議しました。

今春4月の機構改革に伴い、常任委員会の名称を「経済建設委員会」を「まちづくり委員会」へ、「文教厚生委員会」を「こどもふくし委員会」へ改めました。

今後も各委員会では、慎重な審議を行ってまいりますので、ぜひ傍聴にお越しください。




■議会広報特別委員会

委員長 前田 明弘
副委員長 間瀬 宗則
委員 北野 興地
委員 久松 純志
委員 赤川 操恵
委員 杉下久仁子

■議会だよりに掲載された写真や差し上げます（本人が写っている場合に限る）。

ご希望の方は、議会事務局にお申し出ください。

6月定例会開催予定

日付	内容
6月4日(水)	議案の上程・説明
6月10日(火)	一般質問
6月11日(水)	一般質問  映像配信!
6月16日(月)	議案質疑・委員会付託
6月18日(水)	まちづくり委員会
6月19日(木)	こどもふくし委員会
6月20日(金)	総務委員会
6月26日(木)	討論・採決

場所:役場3階 議場
時間:一般質問は9:10～、その他は9:30～



東浦町議会ホームページもご覧ください。

<https://www.town.aichi-higashiura.lg.jp/gyosei/gikai/>



この印刷物は、印刷用の紙へリサイクルできます。

